



広報

あなん

2月号 [No.679]

平成27年(2015年)2月1日



【特集】



竹人形一筋47年
ふるさとに息づく伝統の技法

名工の誇り

歩き人・ふみの徒歩世界旅行記

寄稿

地域の安全と安心を守る消防団

磨かれた 操法技術は 県下一

阿南市消防団は、地域における消防のリーダーとして、平常時・非常時を問わずその地域に密着し、住民の安心と安全を守るという重要な役割を担っています。日頃の訓練で培われた操法技術は県下一ともいわれ、私たち市民にとって心強い存在です。

去る1月11日、夢ホールで阿南市消防出初式が行われ、約500人の消防団員・消防職員が、地域の安全と安心を守る決意を新たにしました。

また、長年にわたり消防団活動に功績を残された方々に、表彰状と感謝状が贈られました。受賞された皆さまをご紹介します。(敬称略)

※1月1日現在の消防団員数 1466人

徳島県知事表彰

- ▼岡 一(富岡分団) ▼中西英樹(中野島分団) ▼山ノ井秀宏(宝田分団) ▼久田哲郎(長生分団) ▼中村栄典・井口浩明(以上大野分団) ▼谷芳彦・稲生哲也(以上加茂谷分団) ▼早苗 孝(見能林分団) ▼稲本広樹・小谷秀之(以上桑野分団) ▼岩尾嘉臣(新野分団) ▼松本光弘(福井分団) ▼久保脇正儀・斎藤健司(以上椿分団) ▼長地伸也・美馬孝史(以上那賀川分団) ▼安達寿和(羽ノ浦分団) ▼奥田長次(消防本部)

徳島県消防協会長表彰

【功績章】

- ▼前田耕治(富岡分団) ▼石川孝之(中野島分団) ▼岩淺広(宝田分団) ▼秋本章廣・澤井孝史(以上長生分団) ▼森本正明・上原充裕(以上大野分団) ▼久保浩二・山本健司(以上加茂谷分団) ▼浅田和義(見能林分団) ▼北條春樹・宮本浩二(以上桑野分団) ▼久米秀昭(新野分団) ▼俵内計宏(福井分団) ▼撫養修典(椿分団) ▼高鶴 覚(那賀川分団) ▼関口重敏・喜田英次(以上羽ノ浦分団)

【精進章】

- ▼阿部 徹・岡田強志・松橋史郎(以上富岡分団) ▼岡本要介・遠藤輝明・清本康弘(以上中野島分団) ▼久田哲郎・多田隆司・富田卓実(以上長生分団) ▼龍田和彦・阿部仁和・近藤康弘(以上大野分団) ▼小野和也・片山司・近藤有朋(以上加茂谷分団) ▼浅田和義・原 義郎・吉積秀人(以上見能林分団) ▼岡部哲也(橋分団) ▼湯浅敏邦・小谷秀之・岡 典男(以上桑野分団) ▼松田裕史・尺長祐次・岩沙廣志(以上新野分団) ▼日浦基之(福井分団) ▼藤目清司・竹原正浩(以上椿分団) ▼前田久夫・笹岡 洋・篠原裕宜(以上那賀川分団) ▼平 圭介・中木武志・湯浅 徹(以上羽ノ浦分団)

阿南市消防長表彰

- ▼佐々木彰之・中澤真也・岡永士・中川竜次・大西敏雄・島 康成(以上富岡分団) ▼西川武彦・吉田功一・吉田成位・西浦孝典・森本吉則・佐藤和彦・小出展大・笠井貴博(以上中野島分団) ▼仁木英介・勢井 聡・川田浩二・寺崎毅治・岡久彰浩・山本洋

阿南市消防団長表彰

- 平・岸本 学(以上宝田分団) ▼岡久武司・坪内祐二(以上長生分団) ▼清原正克(大野分団) ▼坂本和裕・大岡孝二郎・須藤修司・森 弘幸(以上加茂谷分団) ▼八木健造(見能林分団) ▼船越達也(橋分団) ▼柳田直樹・嘉見暢展・岩田亘平・遠藤俊明・小栗博志・大西義浩・柳田大介(以上桑野分団) ▼国吉友一・岩浅竜也・鎌田浩司・鶴羽弘憲(以上新野分団) ▼野村隼人(福井分団) ▼川西直也・川西 智・神野勇樹(以上椿分団) ▼奥田繁利・北田拓治・瀧口 誠・日下保史・小川康弘・米田信也・工藤清太郎・奥田 剛・田上蒙英(以上那賀川分団) ▼奈良信地郎・富永祐司(以上羽ノ浦分団)
- ▼砂川盛剛・松川 唯・中西啓・濱田智也(以上富岡分団) ▼松崎浩明・吉成 彬・橋本康宏・森 拓己(以上宝田分団) ▼金中敦志・領田佳孝・島田浩司(以上長生分団) ▼仁木隆夫・横坂幸憲・西本義明・湯浅智之・近藤 隼・萩原健人・四宮友和・近藤和彦(以上大野分団) ▼福



岡貴徳・湯浅博文・岸本博秀・幸田敏宏・久保剛・河野友和・片山正樹・竹路晃（上加茂谷分団）▼南重之・中山敦雄・浅野崇史・西野裕介・福田正博・中川伸也・田淵優樹・伊勢浩一・山下敏之・今治有光（以上見能林分団）▼程野好之・高橋卓也・野村将志・岡部誠司（以上橘分団）▼横田元基・森貴嗣（以上桑野分団）▼吉本新吾（新野分団）▼柳坂健二・新見恒人・原田孝典・福谷祐規（以上福井分団）▼小川道洋・坂崎辰徳・木本春起・豊崎由和・小川泰明・棚橋良太・神野康之（以上椿分団）▼多喜田吉人・藤原公司・黒部洋平・湯浅敦司・走川真澄（以上那賀川分団）▼富永祐司・大島裕也・藤川貴志・古住達也・西山大介・金谷章生（以上羽ノ浦分団）

阿南市消防団長表彰

▼徳島県消防操法大会入賞
ポンプ車の部第2位

藤川英明・泉和博・武市健太郎・武市篤浩・松崎浩明・汐崎満文（宝田分団第一班）
ポンプ車の部第6位

森弘幸・日下洋・日下貴善・岩田力也・竹路晃・大

越陽介（加茂谷分団第七班）
小型ポンプの部優勝
川谷睦・上地智博・吉岡陽介・片山聡司・板敷沙玖馬（加茂谷分団第六班）

徳島県消防協会長感謝状

【内助功績】

▼石川宙枝・前川美香・横田紀恵・田上賀子・岡本千秋（以上中野島分団）▼田中真理（宝田分団）▼林典子・徳永ヒサエ・山川雅恵・澤井由美・朝田絵美子（以上長生分団）▼原恵美・岡本裕子・森野紋子・竹内重子・湯浅美千代・原田正・湯浅福美（以上加茂谷分団）▼岡部弘子（橘分団）▼清本三知代・畠山静子・小西光江（以上桑野分団）▼森咲子（新野分団）▼黒川久代（福井分団）▼棚橋博美（椿分団）▼関口早苗（羽ノ浦分団）

阿南市消防団長感謝状

【年間無火災】

▼長生分団▼加茂谷分団▼福井分団

阿南市長感謝状

【内助功績】

▼堺実貴子・篠原美代子（以上富岡分団）▼田中千恵

（中野島分団）▼秋本錦・中村美佐子・米田かおり（以上長生分団）▼中村悦子（大野分団）▼森野洋子・片山小織・岩田喜美・中西和子・中西恭子・木南京子・谷口涼子（以上加茂谷分団）▼中川眞由美・早苗弥生・横手サチコ（以上見能林分団）▼松田眞由美・甘利利恵（以上橘分団）▼田中美由紀・悦見多妙子（以上桑野分団）▼新居香・富田美佐子・中川明美・富田まゆみ（以上新野分団）▼棚橋瑞誉・出崎三治・木本直美・西條トモ子・蟻馬知美・山田義江・坂本光美・助野小百合（以上椿分団）▼西森由理・太田広子・中島かおり（以上那賀川分団）▼池添知子・尾崎純子（以上羽ノ浦分団）

【人命救助者】

▼竹内博美（津乃峰町）・田神裕（富岡町）・松下勇貴（津乃峰町）・㈱阿波銀行新野支店（新野町）

阿南警察署長感謝状

▼防犯功労
▼長生分団▼大野分団

平成26年度

阿南市体育祭

優秀者・優秀団体発表

四宮澄夫・天野晴美・田井光
郎・米沢真弓・林 法子・溝
口恵子

【バドミントン】

▼女子シングルス2部 井藤
璃乃(富岡西) ▼同3部 片
山朋美(新野高) ▼女子ダブル
ルス2部 森内和子(長生ク
ラブ)・杉本奈緒子(オール
フェザー) ▼同3部 片山朋
美・美喜百果(新野高) ▼男
子シングルス1部 小川浩之
(日垂) ▼同2部 高岡恰多
(阿南工) ▼同3部 磯田亮
介(富岡西) ▼男子ダブルス
1部 岡本隼也・松村恭兵
(日垂) ▼同2部 森本龍彦・
山田喜久(長生クラブ) ▼同
3部 肥後祐也・磯口元太
(日垂)

【ソフトテニス】

▼中学男子 山口朝陽・松原
陵太(阿南) ▼同女子 清
まりな・阿井佳乃(阿南) ▼
一般男子 表原慶大・大橋賢
也(アイビー)

【硬式テニス】

▼小学生 杉原瑛子(助任)
▼中学生 北本恵里奈(阿
南) ▼高校男子オープンクラ
ス 村口 巧(高専) ▼同ア
ドバンスクラス 蔭佐春紀
(阿南工) ▼同女子 横手美
緒(富岡西) ▼一般男子シン
グルス 牧野耕資(T&M)
▼同ダブルス 上地裕康・菅
生陵馬(日垂) ▼同女子 中
飯カッ恵(C. Pain)・
佐坂温子(鳴教大) ▼ベテラ
ン男子シングルス 横手 勲
(シオン) ▼同ダブルス 岡
内茂樹(日垂)・横手 勲
(シオン) ▼シニア Eチー
ム(古鍛治竹次・島田昭夫・

濱 聖(阿南) ▼同女子 林
理紗(阿南一) ▼一般25m
島田 充(阿南水連) ▼同35
歳以上50m 長岡成章 ▼同70
歳以上25m 瀬底治宣

平泳ぎ ▼小学1〜3年男子
25m 阿竹萌兔(中野島) ▼
同女子 新居香麦(富岡) ▼
同男子50m 小島康太郎(富
岡) ▼同女子 田中真菜(富
岡) ▼小学4〜6年男子25m
鶴羽祐弥(新野) ▼同女子
湯浅未音(富岡) ▼同男子50
m 山本恭平(富岡) ▼同女
子 湯浅未音(富岡) ▼中学
男子50m 小島健太郎(阿
南) ▼同100m 小島健太
郎(阿南) ▼一般35歳以上50
m 岡久統映 ▼同100m
岡久統映

背泳ぎ ▼小学1〜3年男子
25m 得能康介(富岡) ▼同
女子 山口叶音(見能林) ▼
小学4〜6年男子25m 得能
翔太(富岡) ▼同女子 山本
千晴(富岡) ▼同女子50m
井村玲菜(中野島) ▼中学男
子50m 山口敦士(阿南) ▼
一般60歳以上25m 大津行春
(阿南水連)

バタフライ ▼小学1〜3年
女子25m 西谷美希(羽ノ
浦) ▼小学4〜6年男子25m
小川智生(富岡) ▼同女子

新居穂香(富岡) ▼中学女子
50m 湯浅詩音(阿南) ▼同
100m 湯浅詩音(阿南)
▼一般70歳以上25m 佐野方
幸(阿南水連)
個人メドレー ▼小学4〜6
年男子100m 山口凱叶
(見能林) ▼中学女子200
m 富永実央(阿南一) ▼一
般35歳以上100m 長岡成
章

【ソフトボール】

▼一般男子の部 見能林体協

【サッカー】

▼U11の部 羽ノ浦
▼U9の部 羽ノ浦

【剣道】

▼小学校高学年団体 徳島至
誠館 ▼同低学年団体 那賀川
剣道教室わかあゆ会B ▼同個
人 松葉佳香(徳島至誠館)
▼中学校女子団体 那賀川中
学校 ▼同男子団体 那賀川中
学校 ▼同女子個人 濱本芽倭
(那賀川) ▼同男子個人 齋
幸佑(那賀川)

【バレーボール】

▼男子の部 那賀川体協
▼女子の部 富岡体協

【相撲】

▼小学校男子団体 長生小学
校B ▼同女子団体 富岡小学
校B ▼小学4年個人男子A
米崎陽海(富岡) ▼同B 柳

本祐治(橘) ▼同女子 石橋
文(桑野) ▼小学5年個人男
子A 久積陽斗(長生) ▼同
B 山下 昇(津乃峰) ▼同
女子 森本美羽(富岡) ▼小
学6年個人男子A 三好隆誠
(福井) ▼同B 岩橋健太
(桑野) ▼同女子A 中岡
葵(富岡) ▼同B 小川梨奈
(今津)

【ゲートボール】

▼井関チーム(志摩・江川・
江川・本庄・小川)

【柔道】

▼幼児 原田裕士(敬修館)
▼小学1年 中野智允(阿南
柔道) ▼同2年 松川莉子
(阿南柔道) ▼同3年 佐野
愛斗(阿南柔道) ▼同4年
福本 蒼(阿南柔道) ▼同5
年 田邊圭吾(阿南柔道) ▼
同6年 四宮悠一郎(阿南柔
道) ▼中学男子 亀谷凜太郎
(阿南中) ▼同女子 延口愛
咲(阿南中) ▼中学男子団体
阿南中学校 ▼高校・一般団体
日垂化学工業

【陸上】

小学校の部 ▼小4男子10
0m 吉田康晟(羽ノ浦) ▼
同女子 石山美心(今津) ▼
小5男子100m 車田菫也
(長生) ▼同女子 吉田凜花
(富岡) ▼小6男子100m



昨年8月18日から12月21日までの間、「平成26年度阿南市体育祭」が開催され、21競技で約3200人が熱戦を繰り広げました。そのうち、20競技で優秀者および優秀団体が発表されましたので、ご紹介します。

()内は所属・敬称略

阿瀬川唯斗(吉井)▼同女子
 岩田真弥(福井)▼小4男子
 1000m 米崎陽海(富岡)▼同女子
 村上莉々(長生)▼小5男子1000m
 守野蒼士(富岡)▼同女子
 仁木日向(中野島)▼小6男子1000m
 島田創太(富岡)▼同女子
 宮内理帆(伊島)▼小4男子50mハードル
 竹垣正輝(羽ノ浦)▼同女子
 泉 春香(新野)▼小5男子50mハードル
 佐藤秀一(宝田)▼同女子
 辻田詩央(平島)▼小6男子50mハードル
 篠原吏輝(長生)▼同女子
 撫養あかり(羽ノ浦)▼男子4×100mリレー
 桑野小

学校(多賀原亮哉・岩橋健太・井先寿麗・花崎 楓)・津乃峰小学校(森田竜成・森岡善哉・早苗優希・多田悠都)▼同女子
 富岡小学校(品川綾音・下平怜奈・吉田凜花・折野美奈)▼小5男子
 走高跳 喜多樹生(平島)▼同女子
 片平陽彩(見能林)▼小6男子走高跳
 花崎 楓(桑野)▼同女子
 折野美奈(富岡)▼小5男子走高跳
 佐川 諒(富岡)▼同女子
 新野乃杏(見能林)▼小6男子走高跳
 高木結都(富岡)▼同女子
 下平怜奈(富岡)▼小5男子ソフトボール投
 湯 東(橘)▼同女子

浅璃音(津乃峰)▼小6男子ソフトボール投
 原 雄大(平島)▼同女子
 藤本涉里(新野東)

中学校の部 ▼男子1000m
 池田将希(新野)▼同女子
 島山愛理(新野)▼男子200m
 池田将希(新野)▼同女子
 西川麻衣(新野)▼男子400m
 阿地 守(新野)▼男子800m
 生田琉海(阿南二)▼同女子
 西川麻衣(新野)▼男子1500m
 生田琉海(阿南二)▼同女子
 米田歩美花(新野)▼男子3000m
 久米智宏(新野)▼男子走高跳
 阿地 守(新野)▼同女子
 田村有希(加茂谷)▼男子走高跳
 湯浅心策(加茂谷)▼同女子
 徳永陽菜(新野)▼男子三段跳
 野々宮崇人(新野)▼男子砲丸投
 前川和輝(新野)▼同女子
 近藤来未(加茂谷)▼男子円盤投
 面 康太(加茂谷)▼同女子
 徳永陽菜(新野)

高跳 一色誠治(阿南JACマスターズ)▼同走幅跳
 北原右京(阿南高専)▼同三段跳
 板東健治(徳島市陸協)▼同円盤投
 米山 覚(阿南市陸協)

マスターズの部 ▼男子1000m
 小松富久(見能林体協)▼同走幅跳
 小松富久(見能林体協)

【軟式野球】
 ▼一般 加茂谷体協
 最優秀選手 森 弘幸
 ▼壮年 桑野体協
 最優秀選手 田中勇作

長尾朝日(阿南ひまわり保)▼男子総合

小学校低学年 ▼男子総合
 福本哲琉(富岡)▼同マット
 福本哲琉(富岡)▼同跳び箱
 小暮 丈(中野島)▼同鉄棒
 福本哲琉(富岡)▼同トランポリン
 門田基希(富岡)▼女子総合
 仁木菜々子(中野島)▼同跳び箱
 仁木菜々子(中野島)▼同跳び箱
 木田愛祐(宝田)▼同鉄棒
 仁木菜々子(中野島)▼同トランポリン
 仁木菜々子(中野島)

小学校高学年 ▼男子総合
 仲道千晃(新野)▼同マット
 村岡永遠(新開)▼同跳び箱
 仲道千晃(新野)▼同鉄棒
 仲道千晃(新野)▼同トランポリン
 仲道千晃(新野)▼女子総合
 山川望愛(見能林)

おくりもの

阿南市立図書館へ

●絵本 10冊

日開野町 ドコモショップ
阿南店 戎谷淑子様から図
書館資料（児童書貸出用）
として

ご寄贈いただきありがとうございました。
うございました。

臨時的任用職員

（ごみ収集作業）を募集

募集内容 平成27年度に環境
管理事務所において、臨時的
に勤務する職員を募集します。
応募資格 昭和28年4月2日
から平成9年4月1日までに
生まれた方

採用予定人員 8人程度

賃金 日額9500円

勤務時間 原則として月曜日
～金曜日の午前7時30分～午
後4時15分

申込方法 人事課備え付けの
「申込用紙」に必要事項を記
入のうえ、人事課へ申し込ん
でください。「申込用紙」は、
2月17日(火)以降にお渡ししま
す。

申込期間 2月17日(火)～26日

(休)の午前8時30分～午後5時
15分(土・日曜日は除く)
試験内容 面接試験および体
力テストを実施します。

試験日 3月3日(火)

※記載された個人情報等は目
的以外に使用しません。

勤務条件等問い合わせは 人
事課(☎22-11112)へ

勤労青少年ホーム

英会話短期講座

受講者募集

初級クラスの方から受講で
きます。

日時 3月4日(水)～5月20
日(水)の毎週水曜日(全10回)

午後7時30分～8時45分

場所 勤労青少年ホーム

定員 10～15人

対象 市内に居住または職場
を有する35歳までの勤労青少
年(学生を除く)

受講料 1000円(前納)

※当ホーム未登録者は、入会
費1000円が必要

講師 ルーシー・ペンドルベ
リさん(外国語指導助手)

申込締切日 2月25日(水)

申込み・問い合わせは 勤労

青少年ホーム(☎42-457

2)へ(受付時間 土・日・

祝日を除く午後1時～8時)

市長通信

お元気ですか



阿南市長
岩浅嘉仁

～周年の年～

年が明け、はや2月になります。今
年は過去のさまざま出来事の周年の年
となります。

先月17日、阪神・淡路大震災の発生か
ら20年を迎えました。最大震度7。死者
6434人、家屋全壊10万4906棟、
全焼棟数7036棟、被害総額約10兆円。

昨年11月、震災当時の兵庫県知事だっ
た貝原俊民氏が不慮の交通事故で亡くな
りましたが、氏は震災の本質を「高齢社
会が直面した初の「大災害」と捉え、復興
に全力で取り組みました。

「私の命を投げ出すことで、失われた
命がよみがえるなら、その決意も辞さな
い。それがかなわぬなら、私は震災対
策に、燃え尽きようと思つた」

兵庫県議会で貝原知事が述べた言葉で
すが、困難に立ち向かうリーダーのある
べき姿を示しています。

そして6月22日、日韓基本条約署名50年、
2年目を迎えた朴槿恵大統領の対日政策が
気になります。

8月12日、日航ジャンボ機墜落事故から
30年、奇跡的に救助された当時12歳だった
川上慶子さんは42歳になります。

8月15日、70回目の終戦の日、安倍首相
の談話に世界が注目しています。

9月3日、中国では抗日戦争勝利70周年
の行事があります。この日に向かつて、日
本への風当たりは相当強くなると思います。
10月3日、東西ドイツ統合25周年……。

今年も外交的に極めて課題の多い一年と
なるでしょう。外交力は「政権の体力」と
表裏一体といわれています。今、安倍政権
は安定政権といえます。この一年で中国、
韓国を中心とする外交関係の再構築を祈り
たいものです。

20歳になったら国民年金

みなさんは、国民年金について考えたことがありますか？「年金なんてまだ関係ない」と思っていますか？

国民年金は、老後の生活保障だけでなく、万が一、病气やけがで障がいが残ったときや、一家の働き手が亡くなったときなど、あなたやあなたの家族を守ってくれます。

ただし、加入の届出や保険料の納め忘れがあると年金が受けられないこともあります。「あの時に・・・」と後悔する前に、国民年金に加入しましょう。

問い合わせは 保険年金課
(☎22-1118)へ

パートナーシップセミナー

「介護」を学ぼう！

少子高齢化の進行やライフスタイルの多様化など私たちを取り巻く環境は大きく変化しています。介護の分野でも家庭内での男女の協力は不可欠です。

「男女共同参画は家庭からのパートナーシップセミナー」で簡単な家庭での介護について学びましょう。

日時 ▼2月19日(木) 午後2時～4時 ▼3月5日(木) 午後2時～4時

場所 ひまわり会館2階 研修室うめ

募集人数 20人(男女不問)

参加費 無料

申込方法 住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、2月13日(金)までに、電話、ファクシミリまたははがきでお申し込みください。

※簡単な実技や体操も予定です。動きやすい服装でお越しください。

申込み・問い合わせは 〒774-18501 富岡町トノ町12番地3 男女共同参画室
(☎22-7401・FAX22-4785)へ

第6回阿南市

人権教育・啓発市民講座

日時 2月24日(火) 午後2時～3時30分

場所 文化会館1階 視聴覚室

演題 「薬物依存症からの回復と居場所、希望へ」

講師 徳島ダルク 村上 亨さん、櫛田さゆりさん、山田博美さん

※託児あり(2月16日(月)までにお申し込みください。)

※お車でお越しの方は、乗り合わせにご協力ください。
問い合わせは 人権・男女参画課(☎22-3094)へ

高額療養費の支給申請

世帯の1カ月間の医療費の自己負担額(一部負担金)が、その世帯の自己負担限度額を超えた場合、申請すると超えた分が高額療養費として支給されます。阿南市国民健康保険加入者が高額療養費に該当した場合は、診療月の約2カ月後に、「手続きについてのお知らせ」を世帯主の方に通知しています。通知が届いたら、お早めに申請してください。なお、高額療養費の支給申請期間は2年間です。ご注意ください。

※高額療養費の申請には領収書が必要ですので、税金の確定申告(医療費控除)を行う場合は、先に高額療養費の支給申請を行ってください。

申請に必要なもの
・保険証または印鑑
・世帯主の預金通帳
・手続きについてのお知らせ
・領収書または支払額証明書

問い合わせは 保険年金課
(☎22-1118)へ

阿南税務署から

国税の申告・納税相談のお知らせ

申告相談の受付

所得税、復興特別所得税、個人事業者の消費税(地方消費税を含む)および贈与税の申告相談を受け付けます。

受付期間 2月2日(月)～3月16日(月)の午前9時～午後4時(土・日・祝日を除く)

※この期間中は、阿南税務署での申告相談は行いません。
場所 商業振興センター2階 展示ホール

※混雑している場合は、受付を早めに締め切ることがあります。

「確定申告書等作成コーナー」をご利用ください

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に従って該当項目を入力することで、自宅のパソコンで申告書等を作成することができま

す。作成した申告書等のデータは、国税電子申告・納税システム(e-Tax)を利用して税務署へ送信することができます。また、A4サイズの普通紙に印刷して直接税務署に提出することもできます。

国税庁ホームページアドレス

<http://www.nta.go.jp>

消費税の申告・納税は3月31日(火)まで

個人事業者の消費税(地方消費税を含む)の申告・納税はお早めにお願ひします。

申告が必要な方

- ①平成24年分の課税売上高が1千万円を超える方
- ②平成24年分の課税売上高が1千万円以下の方で、平成25年12月末までに「消費税課税事業者選択届出書」を提出している方
- ③①、②に該当しない方で、平成25年1月1日から平成25年6月30日までの期間の課税売上高が1千万円を超える方

振替納税制度をご利用ください

対象税目は、所得税、復興特別所得税および個人事業者の消費税(地方消費税を含む)です。

振替納税を利用される場合は、税務署または預貯金先の金融機関に、「預貯金口座振替依頼書」を提出していただく必要があります。

問い合わせは 阿南税務署
(☎22-0414)へ

新庁舎への機器移設に伴う 防災行政無線の放送停止

新庁舎への引越しに伴い、防災行政無線の放送、電話応答サービス、緊急速報メールを停止します。

なお、天候や作業の進捗により、停止期間が長くなる場合があります。

停止期間 2月19日(木)～25日(水)
問い合わせは 防災対策課 (☎22-9191) へ

第2回生物多様性フォーラム 「未来へつなごう！」 阿南の「つつい自然」

阿南市の豊かな自然、多くの貴重な生物を未来の子どもたちに引き継ぐため、次のおりフォーラムを開催します。多数ご参加ください。

日時 2月21日(土) 午後1時30分～4時30分

場所 ひまわり会館2階 ふれあいホール

内容 生物多様性ホットスポットの公表および講師3人による生物多様性の保全・活用事例の講演

演題 ▼「伊島、良い島、すごい島」 ▼「滋賀県山門水源の森の保全と地域住民の関わり」 ▼「佐渡におけるトキの野生復帰を通じた連携・協働による生物多様性保全」

※入場無料
問い合わせは 環境保全課 (☎22-3413) へ

阿南警察署だより

振り込め詐欺に注意

徳島県においても振り込め詐欺被害が多発しています。県外に出た息子を名乗った「オレオレ詐欺」などをはじめ、だまし方はいろいろ増えています。詐欺の被害に遭わないように警察に相談したり、家族と話し合うなど一人一人が気を付けましょう。
問い合わせは 阿南警察署 (☎22-0110) へ

あぶない!こんなに事故が

交通事故	件数	232件(2,428)
	死者	1人(3)
救急	件数	296件(3,252)
	搬送人員	272人(3,122)
火災	件数	4件(29)
	損害額	0千円(35,452千円)

●阿南署管内平成26年12月分合計。カッコ内は平成26年の合計。損害額は未確定分を含んでいません。

台風12号・11号被害への支援等のお礼

皆様のご支援・ご協力に心からお礼を申し上げますとともに、感謝の気持ちを込めてお名前を公表させていただきます。(順不同・敬称略)

■義援金等

公益財団法人日本教育弘済会／徳島ホテルリゾート株式会社(徳島グランヴィリオホテル)／那賀川町商工会／口座振込1件

■物品等

加茂谷中学校へ
・グランドピアノ1台 明田英治(岡山市南区)
・ストーブ5台 株式会社メックテクニカ
代表取締役 松本正人(兵庫県西宮市)

災害義援金を募集しています

市では、平成26年8月に発生した台風12号および11号に伴う大雨により、被災された方々を支援するための義援金を受け付けています。

受付期限 3月31日(火) **受付方法** 現金または口座振込
問い合わせ 課 (☎22-3294) へ



教育委員会定例会だより

12月定例会(12月19日開催)で、次の内容について審議し、承認されました。

- 教育長報告
 - ①12月議会の報告について
 - ②2学期制の検証について
 - 阿南市社会教育委員の委嘱について(生涯学習課)
 - 第61回徳島駅伝の日程等について(スポーツ振興課)
- ※定例会の日時は、市のホームページでお知らせしています。
くわしくはお問い合わせください。
問い合わせは 教育委員会総務課 (☎22-3299) へ

明谷梅林まつり

2月15日(日)～3月20日(金)

開園式

2月15日(日)
10:00～
もち投げ、梅干しの種飛ばし大会

駐車場

明谷梅林売店前の無料駐車場をご利用ください。
※台数に限りあり
※沿道への駐車はご遠慮ください

問い合わせは 商工観光労政課 (☎22-3290) へ

球場へ行こう! 2月の日程

JAアグリあなほスタジアム

流通経済大学(茨城県龍ケ崎市)

春季合宿

14日(土)～25日(水)

問い合わせは

野球のまち推進課

(☎22-1297) へ



新庁舎(高層部)が完成しました



館内の熱を放出する「風の道」



「竹林トラス」と呼ばれる柱群



全館LED(日亜製)照明

2/16~
(月)

2月16日(月)から順次、新庁舎(高層部)および仮庁舎等において業務を開始します。高層部へは、東玄関からお入りください。ご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いします。
各部署の業務開始日は、今月号の折込みちらしをご覧ください。



新庁舎の外観(北側)

案内係員等を
配置します



高層部1階および第1仮庁舎1階に、案内係員またはフロアマネージャーを配置します。

窓口業務は
仮庁舎で行います



第1仮庁舎 市民生活課、税務課、納税課
会計課、保険年金課(分室)
第2仮庁舎 介護・ながいき課、こども課
※エレベーターはありません。

3/16~
(月)

夜間・休日の届け出は
高層部1階宿直室で受付

2/23~
(月)



夜間、土・日・祝日、年末年始の「出生届」「死亡届」等の届け出は、2月23日(月)から高層部1階の宿直室(東玄関入ってすぐ右側)で受付します。



従来(旧)の正門

2期工事エリア

東玄関

仮(新)の正門

4月から閉鎖予定

4月以降はこちらから

第61回

徳島
駅伝

全員駅伝で6位入賞！

中学生総合、女子総合は2年連続優勝!!



選歴を超え、新たな時代に突入した「徳島駅伝」が、1月4日から3日間におたつて開催され、16郡市562人のランナーが健脚を競いました。上位入賞をめぐった阿南市は、エース不在という厳しいチーム事情の中、全員駅伝で懸命にたすきをつなぎ、6位入賞を果たしました。目標こそ達成できませんでしたが、2年連続中学生総合優勝、女子総合優勝は、次なる戦力が育っている証。古豪復活に向け、着実に階段を上っています。

陸上人生の集大成として臨んだ徳島駅伝。「みんなの思いと一緒に走りました」と、自身初めての区間賞の走りを見せ、笑顔でゴールに駆け込む数藤未来選手。(1月4日 幸町新聞放送会館別館前)



次につながられた6位 厚い選手層づくり誓う

初めて采配をふるった森 泰英監督。解団式で選手の健闘を称え、来年に向けて再起を誓いました。

「主力選手をけがで欠く中で、中学生総合と女子総合で2年連続優勝できたのは次につながる明るい材料です。順位が悪くても好位置でたすきを渡すなど、見えないところでの活躍も光りました。それに引つ張られて高校男子や一般選手も奮起し、粘りの走りチームに貢献してくれました。台所事情の悪さが、かえってチームの結束を生みました。一時は8位、9位も覚悟しただけに、価値ある6位です。これ以下はあり得ない、上をめざすのみ。課題は、エースに頼らない選手層の厚いチームづくり。上位をねらうには個々のレベルアップが不可欠で、今回の経験を次につなげたいです。沿道から力強い声援をいただき、ありがとうございました」



受賞おめでとうございます



数藤 選手

福良 選手

守野 選手

紀本 選手

小林 選手

区間賞

数藤未来 選手	大阪学院大学 4年	17区(3.0km)	9分26秒
福良郁美 選手	富岡東高等学校 2年	22区(4.6km)	15分05秒
守野美祐 選手	阿南中学校 3年	16区(2.9km)	9分37秒
紀本大成 選手	阿南第一中学校 2年	26区(2.8km)	9分34秒
小林璃々 選手	羽ノ浦中学校 1年	33区(1.6km)	5分23秒

新人賞 小林璃々 選手 (33区1位、40区2位)

主将インタビュー



主将 山崎優希選手(日亜)

27区(8.3km)で大学時代の記録を2分近く更新し、納得の笑顔。

けが人が多く、苦しい戦いとなりましたが、すべての選手が持てる力を十分に発揮したと思います。中学生と女子選手の頑張りに、一般選手が応えられなかったのが残念。エース頼みではなく、個々のレベルアップの必要性を痛感した大会でもありました。思いは皆同じ。来年こそ上位争いができるよう頑張りたいです。

尽き果てぬ、歩き旅への思い。



Photo ニュージーランド縦断。マウントクック近くの氷河へ

英語も話せず人前で話すことすら苦手な青年が突然、世界に飛び出し「歩き旅」を始めた。関心は景色から人へ。旅路での出会いが彼の人生を大きく変えていく。

歩き人・ふみの

徒歩世界旅行記

寄稿

Profile

児玉文暁 (48)
(こだまふみあき)

1966年2月生まれ、橘町在住。1984年4月、徳島大学に入学。山岳部に籍を置き、初めての海外旅行でネパールや中国などを1人で旅をするなど、旅に魅せられる。1991年3月、某企業に就職するも、4年後に退職し、念願の世界旅行に出る。主な著書『歩き人ふみの徒歩世界旅行』(文芸社) ホームページ・ブログは「歩き人ふみ」で検索。

「旅に出るので会社を辞めます」

渾身の勇気をふり絞り上司にそう告げるが、声のふるえは止まらなかった。一旦口に出してしまえば、職と給料を失うばかりでなく、社会的地位や信用、保険などのすべてが消え去って、二度と元の生活には戻れないことがわかっていたからだ。

ユーラシア大陸の西の果て、ポルトガルのロカ岬から徒歩世界旅行の第一歩を踏み出したのが1995年のことで、当時私は29歳だった。英語も話せず、他人と話をすることすら苦手な初心者だった私にとって毎日がびくびくもので、地元の人に話しかけられてもわからない言葉で会話を続けるのが苦痛で、避けるように口を噤んでしまうことが多かった。そんな私が、移動手段は自身の脚のみ、毎夜知らない場所にテントを張って1人眠るという日々飛び込んだのは、ただただ自分自身の目で世界を見て歩く「本物の旅をしたい」という思いからだ。

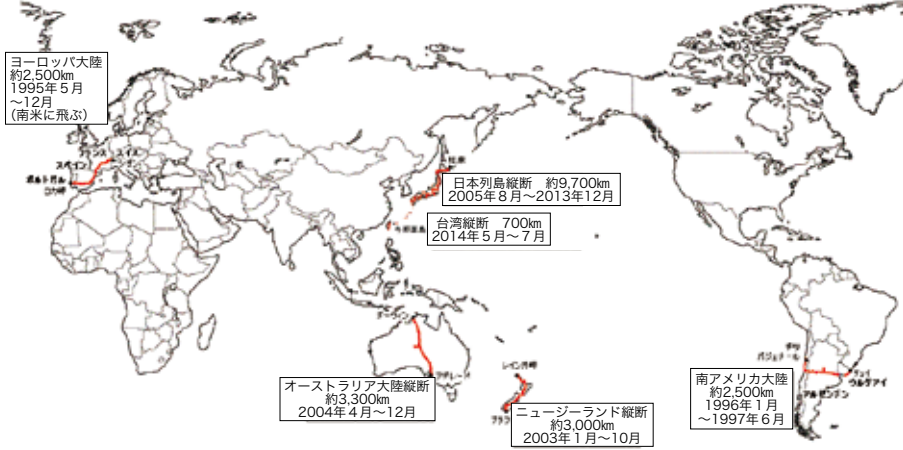
以来、徒歩・野宿・自炊を基本とする旅を続け、ヨーロッパのポルトガルからスペイン、フランス、スイ

スと歩き、そのまま南米に飛んでウルグアイからアルゼンチン、チリに到達し、3年半ぶりに日本に帰国した(海や大陸間は交通機関を利用している)。その後、ニュージーランドとオーストラリア大陸も徒歩のみで縦断した。

そして、いまだ歩いたことがない故国、日本を歩いてみよう、スタート地点と決めた北海道の知床の地に立ったのが2005年8月。沖縄の端まで歩こうと考えていたが、その旅がまさか8年以上の長きにわたるものになるとは思いもしなかった。

徒歩・野宿の旅というのは日数だけはあきれるほどにかかるが、最も経済的な旅だ。最低限必要なのは、自炊のための食材費と風呂代くらい。しかも日本国内ならどこだって働ける。春から秋まで歩いて到達した場所ですべて住み込みの仕事を探し、冬の間だけ働いて貯めた資金で旅を続けた。札幌のごみ収集車助手、白馬のスキー場、箱根の温泉旅館洗い場、丹後の酒蔵で日本酒造り、さつま町で建設作業員など何でもやった。世界の旅は私という人間を少しず

歩き人ふみの徒歩の旅 足跡 約21,700km 2015年1月現在



つ鍛え、変化させていた。どこの国に行っても「どうしてそこまで」というくらい親切にしてもらったことにより、旅における最大の興味は風景から人々との出会いに変わっていた。国内の旅中にそれまでの旅の経験を講演したりするようになり、やがて想像すらしなかった幸運が訪れた。

たまたま友人に誘われて講演を聞きに来てくれた札幌在住の女性、あゆみとの出会いである。それが縁で交際を



日本列島徒歩縦断ルート

始めるが、彼女は病弱なうえに潔癖症気味、一軒家に一人暮らしで給料のすべてを家電製品やオーディオ機器につぎ込むという、私とは全く正反對の生活をしてきた。だから本州に渡って南下を続けていたある日、電話に出た彼女の言葉に耳を疑った。

「私も一緒に歩くことにしたよ」

虫嫌いで、服が濡れたり汚れたりすることを極端に嫌い、椎間板ヘルニアと脊椎にも持病がある人である。

よし、でも一緒に歩いてみよう。

17年間勤めた会社を辞め、私が到達していた長野県で合流したあゆみは、移動の疲れから一歩も歩き出さないうちに一週間も寝込んでしまう始末。しかし、反対していた周囲の大方の予想に反して、歩き続けるうちに彼女はみ



あゆみと2人で歩く (福岡県福智町)

るみる健康になり、野営生活にも順応していった。有馬温泉や三重の旅館で仲居の仕事にも挑戦して経験を積み、どんどんとレベルアップしていく。

そして2013年10月、2人してついに日本最西端の沖縄県与那国島に到着。最後に四国を縦断して、12月に阿南市橘町の実家で日本徒歩縦断の旅にゴールすると同時に入籍した。

現在は、次なるステージに向けて阿南と札幌でそれぞれ仕事をして資金を貯めている。旅の舞台は再び海外に移り、今後は世界徒歩2人旅となる。いったいどんな出会いと冒険が待ち受けているのか。ワクワクの種は一生尽きない。



日本歩き旅最終日。この格好で実家にゴールイン



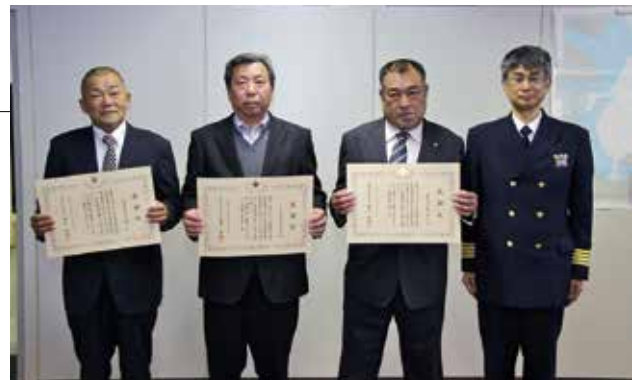
851人が 晴れて大人の仲間入り

1/11

成人式が市民会館で行われ、該当者 851 人のうち 663 人が出席し、成人の決意を新たにしました。式典で岩浅市長は、「周りが自分に何をしてくれるかを考えるより、自分が社会に何ができるかを考えてほしい」と激励。新成人を代表して岡田啓司さん（羽ノ浦町）が、「感謝の気持ちを忘れず、行動に責任を持ち、夢や目標に向かって前進していきたい」と誓いのことばを述べました。

1/15 橘町・椿泊・福村漁協に 徳島海上保安部長から感謝状

15日からの「防災ボランティア週間」にちなみ、災害時の原油流出を想定した排出油防除訓練に平成11年から参加してきた橘町・椿泊・福村の各漁業協同組合に、徳島海上保安部長から感謝状が贈られました。橘町漁業協同組合の甘利和司理事は、「海あつての漁師で、漁場を守る使命があります。今後も参加し、事故発生時にも的確に対応できるように励みたい」と話していました。



左から中野組合長（福村）、久米組合長（椿泊）、甘利理事（橘町）



響け！小中一貫教育イメージ ソング「みんなの椿町」♪♪ 12/20

小中一貫教育（モデル事業）に取り組む椿・椿泊小学校、椿町中学校の子どもたちが、シンガーソングライターの堀内 佳さんを椿公民館に招いて人権コンサートを開催し、約150人が参加しました。堀内さんは、人生を振り返りながらギターの弾き語りで作作曲を披露。子どもたちが作詞、堀内さんが作曲した歌「みんなの椿町」を一緒に合唱し、会場全体が感動に包まれました。

12/23 那賀川地区民生・児童委員が 単身高齢者世帯へ餅を配布

新年をあたたく迎えてもらおうと、那賀川地区民生委員児童委員協議会の皆さんが、地区内の単身高齢者世帯約240戸を訪宅し、つきたての餅を手渡しました。この活動は、単身高齢者の安否確認を兼ねて毎年行われています。会長の西本浩次郎さん（71歳）から餅を受け取った原市キヨ子さん（88歳）は、「真心と一緒にいただきました。よい年が迎えられそうです」と喜んでいました。



子どもたちの夢輝く 光のクリスマスイベント 12/23

聖夜を彩る「ルミナスタウンプロジェクト2014クリスマス」が、牛岐城趾公園で3日間開催されました。会場には、昨夏、富岡まちなみ芸術祭で制作された高さ6mの竹の球体に、小中学生約1,900人が夢などを書いたLEDカプセル「ゆめのたね」を飾り付けた光のモニュメント「おもいだま」が設置されました。ステージでは、歌やダンスのほか、光の結婚式も行われました。



12/23 第6回とくしま芸術文化賞受賞 渡辺記世さんに喜びの声聞く

向原町在住の洋画家、渡辺記世さん（68歳）の個展が、12月18日から6日間、あわぎんホールで開催されました。これまでに二紀展などで多くの受賞経験がある渡辺さん。今回の受賞については、「40年余り制作し、県内での新作発表個展は33回を数えます。継続してきたことが評価されたのではないのでしょうか」と控えめに語りました。今後は、「創作は私の生きるエネルギー。自己を見つめて励みたい」と話していました。



竹人形一筋47年、ふるさとに息づく伝統の技法



阿波の名工 鶴羽

真つすぐだった細い竹が
電気ごての熱でくの字に曲がり
動きのある足へと姿を変える
余計な造作を削ぎ落とし
極限まで減らしたパーツで踊り子を表現する
阿波踊り竹人形
伝統工芸の灯を守り続ける匠が
1本の竹に余すところなく命を吹き込んでいく

阿波の名工
鶴羽 博昭さん（竹人形師）

Profile

昭和4年12月25日生まれ、85歳。新野町在住。阿波踊り竹人形の草分け、故・小川練一さんに師事し、独自の「袖付き竹人形」を考案するなど、半世紀近くにわたり人形づくりに打ちこんでいる。長年の功績が認められ平成26年11月21日、徳島県卓越技能者（阿波の名工）の表彰を受ける。

題字 野村千寿子さん（宝田町）



踊る阿呆を再現する

揺れ動く群舞が街を彩る、阿南の夏を思い起こす。街中にあふれるぞめぎのリズムが、祭りの高揚感をいつそう高める。踊り子たちのはじける笑顔。鳴り物たちも連の持ち味を存分に發揮し、踊りを盛り上げる。

そんな阿波踊りの瞬間を小さな人形でさりりと表現した阿波踊り竹人形は、阿波土産の中でも人気が高い。身の丈わずか5センチほどの竹細工。白くつややかで、竹の直線と曲線、枝や節などの特長という3つの組み合わせで、阿波踊りの世界を表現する。衣装などの色彩はないが、思い思いのポーズで踊る阿呆を再現している。



すらりと伸びた足、しなやかな腕の曲線美が特徴の女踊り。揺らめく浴衣の袖を絶妙な角度で表現し、やさしく尖った手はのびやかに天を指す。大胆に曲がった男踊りの足は、阿波踊り独特の足さばきそのもの。鳴り物を抱え、それらが相まって言うに言われない味わいを醸し出している。

余計な造作を削ぎ落とし、極限まで減らしたパーツで踊り子を表現する。それらを一枚の台に乗せて連を作り上げ、阿波踊りのエネルギーな一面を切り取る。こんなにも素朴な人形の何が、この透明感と躍動感を生み出すのだろうか。

名工の誕生

昨年11月21日、竹人形師の鶴羽博昭さん（85歳・新野町）が、「徳島卓越技能者（阿波の名工）」の表彰を受けた。卓越技能者とは、極めて卓越した技能等を有する人をいう。昭和57年に制度が創設されて以来、これまでに97人の名工が誕生している。

鶴羽さんは、故・小川練一さん（新野町）から阿波踊り竹人形の製法を受け継ぎ、創意工夫で独自の「袖付き竹人形」を考案するなど、たぐいまれなる感性と技能で業界の発展、後進の育成に力を傾注してきた。長年の功績とたゆまぬ技の研鑽が認められ、阿南市民として初めての快挙を成し遂げた。



自宅の工房で阿波踊り竹人形を製作する小川練一さんと妻・カズ子さん。越前竹人形にヒントを得て考案された。（昭和43年頃）

竹人形との出会い

鶴羽さんは、1929年（昭和4年）に那賀郡羽ノ浦町で生まれる。16歳の時、神戸で終戦を迎えた鶴羽さんは復員後、叔母の嫁ぎ先である鶴羽家を継ぐために養子（旧姓「後藤」）として鶴羽家に入り、農業や山仕事に勤しんだ。鶴羽さんが竹人形づくりを始めたのは38歳の頃から。徳島竹人形の先駆者である小川さんに手伝いを頼まれたのがきっかけだ。

「小川さんは、病氣療養中に病室でも作れる1人立ちの阿波踊り竹人形を考案し、闘病仲間とともに竹人形を作



徳島県立中央テクノスクールで行われた「第39回徳島県職業能力開発促進大会」で徳島県知事表彰を受ける鶴羽さん。（平成26年11月21日）

つていました。退院して実家に帰ると、地元の八木寿夫さんや島村利治さんなどを弟子に迎え、製法を伝授。竹人形の需要の高まりとともに人手不足になり、当時親しくしていた私に声がかかりました」

小川さん宅に通い続けるうちに、繊細な竹細工の妙にひかれていく。部品の竹材を磨くといった雑務をこなしながら、見よう見まねで竹人形の作り方を覚えた。

「これは面白い、わしにもできるかも。一緒に作らせてもらおうわ」

鶴羽さんは、それまで営んできた養鶏業をやめ、竹細工で身を立てる道を選ぶ。

トラックを所有していた鶴羽さんは、販路の開拓に奔走した。自分たちが作った竹人形を段ボールに詰め、小川さんらと一緒に徳島市や鳴門市の卸問屋を回った。時には淡路や道後にも足を

伸ばし、阿波土産の魅力売り込んだ。「エネルギーシユな阿波踊りをテーマにしたことや、日本人好みの竹を素材に用いたのが受けたと思う。県外では面白いほど売れたな」

「もつと持つてきてよ」。卸問屋の言葉が背中を押す。遠距離もなんのそのハンドルを握りしめる手にもいつそう力が入った。

「袖付き竹人形」の誕生

阿波踊り竹人形にはもう一つ、小型の「連立ち」と呼ばれるものがあつた。戦後間もない頃、初代竹仙こと故・藤田義治さん（鳴門市）が考案したものだ。1950年（昭和25年）、阿波土産公募美術工芸部門に「阿波踊り竹人形」として出品し、銀賞の県知事賞に輝いたことで世に知られた。1960年代

後半には県内各地で講習会が行われ、多くの竹人形師が養成される。それに伴い、「連立ち」の商品も店頭をにぎわすようになり、いつしか人気は「連立ち」へと傾いていく。時代の潮流をいち早く感じ取った鶴羽さんは、「これからは連立ちの時代」と、小川さんにその製作を勧めた。

押しもおされぬ郷土の代表的民芸品となつた阿波踊り竹人形は、全国各地に広まり、注文が相次いだ。新野町では、しごを削る15軒（約50人）の同業者が、1967年（昭和42年）に「徳島竹民芸品製造販売組合」を結成し、初代組合長の小川さんと中川卓也さんが「連立ち」を作り、ほかの組合員は1人立ちの竹人形を出荷した。最盛期には新野町だけで年間約1200万円超の出荷額を誇った。

「小川さんの仕事ぶりは立派でした。わしらが作る人形とは切れ味が違いました。『連立ち』の製作では藤田さんにならない、竹人形の世界に新たな風を吹き込んでくれましたが、小川さんの真骨頂である1人立ちの形状を、『連立ち』に踏襲しなかつたのが残念でした」

そんな思いが、鶴羽さんを新しい作品づくりへと向かわせる。試行錯誤の末、ようやくたどりついたので、小型の竹人形に袖を付け、鳴り物を充実させた新しい形の「連立ち」だった。これが今に受け継がれる「袖付き竹人形」の原形となる。



出来上がったばかりの女踊り竹人形。袖をつけ、ひざを曲げることで、躍動感をよりリアルに表現している。



小川さんが考案した1人立ち、2人立ち阿波踊り竹人形。大きいもので20cmほどある。



鶴羽さんから阿南市に寄贈された45人立ち「袖付き竹人形」。市長公室に飾られている。

理想の形を求めて

ある日、鶴羽さんは、完成した試作品を組合の商品と一緒にトラックに積み、県外の卸問屋にこっそり持ち込んだ。これが思わぬ事態を招くことになる。事情を知らない卸問屋から「袖付き」の方がいいと催促されたのだ。自作だったのが、あくまで試作品。身勝手な行動であり、組合に迷惑をかけることは想像に難くなかった。

「あの時は、いろんな思いが駆け巡りました。時代の流れを自分でつかみたい、という思いがどんどん膨らんでいったのを覚えています」

鶴羽さんは、小川さんに高ぶる胸の内をゆつくりと打ち明けた。

1984年（昭和59年）、鶴羽さんは独立し、妻・和代さん（81歳）と二人三脚で竹人形づくりを始める。鶴羽さんが腕や足などの部品を作り、和代さんが組み合わせるという役割分担で完成させていく。「手の格好は一緒でない方が個性的」「左右の袖の角度を変えると躍動感が出る」。理想の形を求めて夫婦で話し合いながら竹人形づくりに打ち込んだ。

「時間を気にせず、夜遅くまで働いたこともありました。夫婦だからこそ、2人で二人前以上の仕事をこなせたと思う。けんかもしたけれど、感謝のひとつに尽きます」

一からだった販路も2人で開拓した。徳島民芸社の協力を得て、県外にも出荷するようになった。

工房を訪ねて

竹人形と向き合ってもうすぐ半世紀になる鶴羽さん。竹人形の作り方を教えてもらおうと、工房を訪ねた。

鶴羽さんの工房は家の離れにある。4畳余りの小部屋で日当たりが良く、南西向きの格子窓の向こうには、心む里山の景色が広がる。

扉を開けると「シュツ、シュツ」と竹を削る小気味良い音が聞こえてきた。無数のノミ後が残る作業台、その周り



遠方に見えるのが後世山。若かりし頃、山仕事に動んだ思い出の場所である。

には10センチほどの細い竹が数十本並んでいる。まるで、命を与えられるのを待っているかのようだ。

材料となる五三竹（布袋竹）は、自宅の裏山で調達する。「2、3年ものがつやと弾力があって長持ちする。人間でいう若者や」と、竹藪に目を凝らす。使わないのは葉っぱだけ。伐採時に幹と枝に切り分けて、持ち帰る。

幹は節を残して20センチほどにカットし、釜で30分ほどゆでて油を抜き取り、漂白する。苛性ソーダや過酸化水素水を混ぜるのも、師匠譲りのアイデアだ。その後、過酸化水素水に浸して天日に干す作業を数日間繰り返し、青かった竹が透明感のある均一の黄白色に仕上がる。

胴、手足、頭に小道具と、部分ごとに作っておいたパーツ群の中からそれぞれを合わせて人形を作る。節の部分を腰や太鼓などに使い、枝は電気ごて



1下部の節間が不規則に短く詰まっている五三竹2のこぎりで根元から伐採する3電気ノコギリで幹をカット4直径80cmの大釜で30分程度ゆがく5油抜きすると透明感のある黄白色に変色6溝を彫った板に部品の竹を押つけて固定し、小刀を当てて竹を削る7部分ごとに作り置きしたパーツ群8切れ味抜群の小刀、ノミ、はさみ

で熱を加えて手足に加工する。作業台の端にはいくつもの穴の開いた板があり、そこに出来上がった人形を仮置きしていく。

そのすべてが手作業である。一体として同じ人形はないのだが、それらを組み合わせて阿波踊りの連を構成すると、集団美でありながら各々の個性が輝きを放つ。まさに人間の踊る様と同じだ。「高張提灯、鳴り物、女踊り、男踊りの順に人形を立てていく。穴のあけ方次第で作品の良し悪しが決まるだけに、この作業が一番神経を使うんよ」と、電気ドリルの先に感性を研ぎ澄ます。

浴衣の裾が少しはだけて、なまめかしく足がのぞく。顔に目鼻はない。それなのに、笠の内の表情が伝わってくる。この小さな竹人形が醸し出す、独特の空気感。なめらかな竹の白い肌の奥にもある何かに引き込まれそうになる。



電気ドリルで台に穴をあけ、人形を立てるようす。部屋の壁には阿波踊りのポスターが貼られている。

挫折と再起

師匠の小川さんが竹に阿波踊りの魂を吹き込んで以来、弟子、孫弟子と多くの竹人形師が誕生した。しかし、活況は長く続かなかつた。オイルショックや平成のバブル経済の崩壊などで出荷量は年々減少。軒を連ねた竹人形師も、高齢化などで次々に廃業していく。時代の荒波にもまれながらも、鶴羽さん夫婦だけは阿波踊り竹人形に自分の世界を投影し続けたが、2000年(平成12年)頃、ついにやめてしまう。和代さんが病を患うと、さらに遠ざかった。

和代さんが療養のために入所していた共同生活介護施設長の陶久晃一さん(56歳・内原町)は、当時の鶴羽さんのようすをこう語る。

「鶴羽さんは将来、自分が和代さんに世話になると人生設計を描いていたのでしよう。和代さんが病床に伏したことで生活のリズムが狂い、精神状態が不安定になっていました。それでも毎日のように施設に通われ、献身的に介護に尽くされました。時が経つにつれ、現実を少しずつ受け入れられるようになってからは、心にゆとりができ、表情も明るくなりました。そんな折、再び竹人形を作る機会が訪れたのです。『わし、ちよつと忙しくなってきたな』。生活の張りを取り戻した鶴羽さんの生き生きとしたあの表情は、今でも忘れ

られません。人生の徳俵から復活され、名工の道を歩まれていることに、あらためて敬意を表します」

消えつつあった伝統工芸の灯を再燃させようと平成21年、阿南商工会議所が「竹人形後継者養成講座」を企画した。鶴羽さんが講師を務め、8人の後継者(阿南市竹人形伝承会)が誕生した。鶴羽さんにとって初めての弟子である。「先生」呼ばわりされて気恥ずかしかったけれど、竹人形の伝統が途絶えんでよかつたわ」と、工房での創作活動も再開した。

習うより、慣れる

「習うより、慣れる」。これは鶴羽さんが創作上の大事を弟子たちに示した言葉だ。経験に裏打ちされた、目に見えない技術を継承していくことは一般的に困難であり、創作の積み重ねが必要であることを説いている。

「ものづくりの世界に天井はない。自分に満足したらそこで終わりや。もつといいものを作りたい。これからもそういう気持ちでやっていく」

竹人形づくりを始めた頃、師匠の仕事ぶりを誰よりも近くで見えた。「一体一体に魂を込めて作ることが何より大切である」ことを深く理解している。師の教えを受け継ぎ、情熱を注ぎこんだ「袖付き竹人形」は、まさに入魂の至芸であり、名工の誇りといえよう。



愛弟子たちと受賞の喜びを分かち合う鶴羽さん(12月16日)

■参考資料

・技工名鑑(四国編) 徳島地方人事調査会
・徳島の竹製品 徳島の物産 徳島県物産観光事務所

「阿波踊りが進化しているように、竹人形づくりも歩を止めたらあかん。鳴り物の手に、もう少し躍動感を出すことができた」と、85歳の高齢でなおいつそう細かい竹細工に打ちこむ鶴羽さん。尽きない創作意欲で、一本の竹を際限なく躍らせていく。

■ 劇団四季ファミリーミュージカル「ふたりのロッセ」

世界の名作小説から生まれた愛と感動のミュージカル。

日時 2月22日(日) 18:00開演 (17:30開場)

場所 コスモホール (情報文化センター)

入場料 全席指定 S席 4,500円
A席・車いす席 4,000円
補助席 3,000円
※当日500円増し

※3歳未満の方は入場をご遠慮ください。

※無料託児あり。2月8日(日)までにお申し込みください。

問い合わせは 情報文化センター (☎44-5000) へ



あなんカルチャー

■ 明治大学マンドリン倶楽部演奏会

懐かしく親しみやすいマンドリンの演奏を存分にお楽しみください。

日時 3月5日(木) 18:30開演

場所 コスモホール(情報文化センター)

ゲスト 日野美歌

入場料 全席自由 2,500円
2枚セット4,500円
3枚セット6,000円
※当日500円増し



問い合わせは 情報文化センター (☎44-5000) へ

■ 夢ホール ホワイエコンサート

日時 2月28日(土)
14:00~14:45

場所 夢ホール (文化会館)

出演者 皆谷尚美 (歌・ピアノ)

曲目 祈り~ song for you ~、

奇跡、阿南へ行こう ほか

入場料 500円(ワンドリンク付き) ※当日も同額
仲良しチケット (2人以上: 1人につき
400円) は、前売りのみの取扱い。

※未就学児は入場無料。

問い合わせは 文化会館 (☎21-0808) へ



■ 15周年記念 邦楽への招待

~和楽器に親しもう~ 箏・尺八・太鼓
あななんと一緒に和楽器を弾こう!

フィナーレは、全員舞台上がって和楽器を楽しみましょう。

日時 3月1日(日) 14:00開演

場所 コスモホール (情報文化センター)

出演者 ゲスト: 山上明山、内田道子、山上朋代
羽ノ浦小学校 箏クラブ
阿南中学校 箏曲部
新野中学校 箏曲部
混声合唱団「ベルゲンブリュダー」
羽ノ浦和太鼓グループ「どんど鼓」 ほか

演奏曲 春の海、アナと雪の女王ほか

入場料 無料

※13:00から、研修室にて和楽器体験できます。

問い合わせは 情報文化センター (☎44-5000) へ

■ 北條民雄文学特別展

日時 3月1日(日)~14日(土) 9:00~17:00

場所 文化会館2階 研修室

内容 北條民雄と川端康成との往復書簡による魂のやりとりをパネルで紹介します。

入場料 無料

問い合わせは 文化会館 (☎21-0808) へ

夜間天体観望会 (有料・要申込)
日時 毎週土曜日の午後6時~、7時~、8時~の3回
参加料 大人300円、高校生250円、小中学生200円、幼児無料

わくわく科学の広場
プラコプターを作ろう! (無料)
子ども向けの簡単な工作で、プラスチックコップを使って、プロペラと発射台を作ります。
日時 2月11日(祝) 午前10時30分~正午、午後1時30分~3時の2回
参加方法 当日、開始時刻までにお越しください。予約は不要。



ホームページ <http://www.ananscience.jp/science/>

阿南市文化財講座

第7回

蘭学者橋本宗吉の 一生と背景

元阿南市史編纂室室長

古川 良夫さん

生い立ち

橋本宗吉は、宝暦13年（1763）に、那賀郡荒田野村（阿南市新野町）に生まれた。幼いころに母と死に別れた宗吉は、父と共に大坂に移り住んだ。その後、宗吉の奇才を見込んだ土地の豪商で、自らも蘭学研究をしていた間、重富・蘭方医小石元俊らが学資を与え、江戸の芝蘭堂、大槻玄沢のもとで学ばせた。宗吉はわずか2カ月でオランダ語の単語、4万語を覚えたという。

大坂に戻った宗吉は、大坂蘭学の中心として活躍。医学に従事しながら、オランダ医書や天文暦学の翻訳に努め、自宅に絲漢堂という蘭学塾を開き、門弟の指導に当たった。

晩年は娘夫婦を頼り、広島の竹原に移住。竹原で3年過ごした後、宗吉は大坂に戻り、天保7年（183



静電気の実験図（『エレキテル究理原』挿絵）

6）、誰に看取られることなく73歳の生涯を終えた。

著書について

橋本宗吉は、その人生の中で、多くの著書を残した。医学関係書には、文化元年（1804）に出版された『蘭科内外三法方典六卷』、文政2年（1819）に出された『西洋医事集成宝函廿四卷』があり、そのほか、世界地図や天体星座図なども作成している。

特に才能を発揮したのは、エレキテル（電気）の研究でボイス等の著書を抄訳し、文化7年（1810）に書いた『エレキテル仮説』。同8年（1811）の実験電気学に関する日本で初めての著書『阿蘭陀始制エレキテル究理原上下二巻』は、大きく評価された。

日本でエレキテルの研究といえば、まず頭に思い浮かぶのは平賀源内であろう。しかし、源内は電気を起こす機械の組み立てを行い、静電気のシヨック遊びをしたに過ぎない。日本で初めてエレキテルの研究を理論的かつ、体系的に行ったのは橋本宗吉である。彼はその功績で、「日本電気学の祖」と呼ばれるまでになった。

出身地について

ところで、橋本宗吉の出身地は、長らく大坂であると信じられてきた。彼の出身地に関する資料は少なく、幼い頃から大坂に住んでいたために、そう思われていたのである。宗吉の出身地が阿波国的那賀郡荒田野村に改められたのは、昭和9年（1934）のことで、大阪史談会報に掲載された記事がきっかけとなった。当時、新野町には堺 武雄という郷土史家がいたが、堺氏の研究が基礎になつて、橋本宗吉の出身地が明らかになったのである。

しかし、橋本宗吉が新野町出身であることを知る人は少ない。しかも、徳島県の、阿南市のどこを探しても、彼を顕彰するものはない。日本における電気学の祖とまで呼ばれている橋本宗吉。そんな彼の出身地、功績、名前に至るまで、多くの人々に知られていないのは寂しいことだ。

デジタルプラネタリウム（無料）

日時 土・日・祝日の午後1時30分、3時頃の2回。3月1日(日)まで実施。

2月のテーマ

「冬の星座と宇宙望遠鏡」

冬の代表的な星座の紹介と、天体望遠鏡の変遷をまとめたお話です。

おもしろ科学実験（無料）

日時 土・日曜日の午前11時、午後2時20分頃の2回
2月の予定
1日(日) フワフワ電気くらげを浮かべよう
7日(土) 風船でコインのサーカス
8日(日) 水のふしぎ
14日(土) ダイヤモンドダストと雪の結晶の観察
15日(日) 水蒸気かま鳴りの実験をしよう
21日(土) とべ！エアール
22日(日) ○○コロリン
28日(土) (斜面をころがる物体の運動) 空気をあたためると

問い合わせは 科学センター

2月の休館日

2日(月)、9日(月)、16日(月)、23日(月)



健康ウォークと

里山歩き

今年77歳になりましたが、いたって元気で喜寿の実感がわきません。私は定年後、「阿南歩こう会」に入会し、歩く楽しみを覚え、今も続けています。平成15年の健康診査で「糖尿病予備群」と判定され、阿南市保健センターの健康教室「すこやかライフセミナー」に参加しました。約半年間の研修でしたが、保健師さんの指導は親切で、健康増進に対する熱意は驚くほどでした。おかげで私も健康に気を付けるようになり、50年間できなかった禁煙にも成功しました。研修終了後、「継続は力なり！互いに励まし合っ



富岡町 三間 知樹さん

(さわやか会)を結成しました。また、年齢差や体力差を配慮し、「短距離ウォーク」「水中ウォーク」「里山歩き」などの自主活動部会を作り、それぞれで頑張っています。私は「里山歩き」を担当しています。多い時は15人程度ですが、常時参加者は男性3人、女性6人の9人です。主として「高丸山」とか「鍛冶ヶ峰」など近場の山ですが、プロの案内で「石鎚 山東陵コース」にも登ることができました。季節の花々や野生動物との出会い、雄大な景観等々、故郷の自然の中で、心の隅々まで癒やされます。健康という目的を共有し、気心が分かり、信頼できる多くの楽しい仲間たちとの里山歩きは、私にとっては大切な時間であり、今後とも続けたいと考えています。

次は、富岡町の吉積晶子さんをお願いします。

市民文芸

短歌

阿南市文化祭短歌大会選

入選

吾が畑を見廻りに来て猿一匹つまらなげに手ぶらで帰る
兼任ゆき子

入選

水嵩の増しし田の稲倒れつつ穂首もちあげ雨に耐えおり
香川ミヨ子

入選

焼きたてのケーキの届く古希の朝一人居なれど一人に非ず
佐野 幸子

入選

耳元で父のおはこの「帰り船」歌えば父も口ずさむなり
京寛 幸美

入選

己が丈測りて根張り廻らす大樹に見惚るる道遠く来て
松本加代子

入選

夏の日をもちともせずにはい上がる凌霄花のオレンジの空
原 美智子

入選

身辺りに三度の別れありし夏木樅の残花重く咲きつぐ
米田 啓子

俳句

阿南市俳句連合会選

神原 鹿山

不器用に生きた名優冬銀河

冬の陽をくるみタオルをたたみをり
谷脇 春代

庭の木々顔上げて見よ冬の空
神野 島女

見覚えのくせ字の宛名歳暮来る
荻原 朝子

木枯しに向かう自転車女子高生
佐野 極童

国なまり揃いて今日の芋煮会
松本 鈴子

しなやかに手首のうごき毛糸編む
金本ひろみ

年用意粋な和尚の片擧
奥田 蒼朗

鶴来て落葉の庭に色添えぬ
松村みどり

山寺の夕映えに散る紅葉かな
岡久 玲子

川柳

阿南川柳会 高木旬笑選

問う前に顔が答えている成果
滝川 太郎

美容院わたしの顔でない化粧
田上 鶴子

目薬を飲むかのように口を開け
武田 敏子

明日がある呪文唱えて寝るとしよう
鈴木レイ子

休みたい時に電池を換えられる
高木 旬笑

阿南市立図書館だより

2月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
阿南図書館 9:00~18:00 土日は17:00まで	☆	休						☆	休		休	★			☆	休						☆	休			★	休		
那賀川図書館 10:00~18:00	☆	蔵書点検による特別休館日						◎	☆	休		休		◎	☆	休						◎	☆	休				休	◎
羽ノ浦図書館 10:00~18:00		休					☆		休					☆		休	休					☆		休				休	☆

カレンダー中のマーク 休…休館日 ☆…おはなし会 ★…ぴよちゃんくらぶ ◎…中学生によるピアノ演奏

阿南図書館 ☎ 23-2020 FAX 23-6814

☆おはなしひろば・ひまわり主催
(毎週日曜日) 10:30~11:30

★ぴよちゃんくらぶ
赤ちゃん(0~3歳)のためのおはなし会
(第2・第4木曜日) 10:30~11:00

那賀川図書館 ☎ 42-3111 FAX 42-3299

☆おはなし会・おはなしのポケット主催
(毎週日曜日) 11:00~

◎中学生によるピアノ演奏
(毎週土曜日) 10:00~[約10分間]

◆阿波公方の苑(図書館前庭)美化作業
2月は休みます

羽ノ浦図書館 ☎ 44-2100 FAX 44-2099

☆おはなし会・こすもすおはなし会主催
(毎週土曜日) 14:00~



とよかんライフ

雑誌リサイクル開催!

保存期限の過ぎた雑誌を、無料でお譲りします。
どうぞご利用ください。

日時: 2月20日(金)~26日(木) 開館時間内

※無くなり次第終了します。

場所: 阿南図書館 車庫
那賀川図書館 市民ギャラリー
羽ノ浦図書館 児童開架室

種類: 各館が所蔵していた、保存期限の過ぎた雑誌
(平成23年7月号~12月号までの雑誌)

※図書館によって雑誌の種類等は異なります。

雑誌のほかに、お持ち帰りいただける本も用意しています。
お持ち帰り用の袋をご持参ください。
多くの方にご利用いただきたいので、
一人一袋とさせていただきます。袋
の大きさは問いません。雑誌、本の
転売はご遠慮ください。



移動図書館車「ひまわり号」2月の巡回日程



巡回日	巡回場所	時間
5日(木)	上中分館前	14:30~15:00
	長生公民館前	15:30~16:00
10日(火)	加茂谷公民館前	15:00~15:30
	12日(木)	新野公民館前
12日(木)	見能林公民館前	15:30~16:00
	13日(金)	椿公民館前
13日(金)	椿泊漁協前	15:00~15:30
	19日(木)	山口分館前
大湊分館前		15:00~15:30

巡回日	巡回場所	時間
20日(金)	老人ホーム福寿荘前	10:30~11:00
	中央病院阿南荘前	13:30~14:00
	桑野コミュニティセンター前	15:00~15:30
26日(木)	橘防災公園入口	14:00~14:30
	橘団地前	15:00~15:30
	福井公民館前	16:00~16:30

※加茂谷公民館前は、曜日を変更しています。

※雨天の場合は日程を変更することがあります。

問い合わせは 那賀川図書館 ☎42-3111)へ



阿南市婦人連合会 第5回大運動会開催

みんな集まれ！寒さなんかぶっ飛ばせ！パワー全開婦人会！

日時 3月1日(日) 10:00～

場所 スポーツ総合センター

参加費 無料

申込方法 各地域の婦人会会長までご連絡ください。

☎ 阿南市婦人連合会 渡守

(☎26-1302) へ

光のまちステーションプラザ 2月の催し

■展示コーナー 10:00～20:00

※最終日は終了時間が異なります。

○キャンドルとプリザーブドフラワー展
1日(日)～15日(日)

○点描墨絵展 17日(火)～3月1日(日)

■体験コーナー

○楽しくプリザーブドフラワーアレンジ
8日(日) 13:00～15:00

【申込締切日】6日(金)

【参加費】2,500円

【定員】10人

【持参物】はさみ

■阿波踊り活竹人形、星形あんどん作り 常時開催中！

☎ 阿南光のまちステーションプラザ

(☎24-3141) へ

若者UPプロジェクト 就職に繋がるパソコン講座

日本マイクロソフト株式会社と協働し、最新のパソコンでワードの基本操作を学びます。

日時 2月3日(火)、4日(水)
13:00～16:00 (エクセル)
2月17日(火)、18日(水)
13:00～16:00 (ワード)

場所 富岡町玉塚21番地里美ビル1階
(南部ライフサポートセンター隣)

対象 義務教育終了後、15歳～39歳までの無業の方
※学生はご遠慮ください。

定員 各5人 受講料 無料

申込締切日 2月2日(月) (エクセル)
2月16日(月) (ワード)

☎ とくしま地域若者サポートステーション
(☎088-602-0553) へ

文化あなん 第18号 原稿募集



中学・高校生を含む市民の皆さまから文化あなん第18号の原稿を募集します。

募集内容 俳句、短歌、川柳、漢詩、随筆など

掲載料 無料

原稿締切日 3月7日(出)

※編集委員会による選考があります。

※投稿規定など、くわしくは文化振興課(文化会館内)でお受け取りください。

☎ 阿南市文化協会事務局 松浦

(☎090-1572-6070) へ

高校生のための英語活動ひろば ACE (エース)

阿南市の外国語指導助手たちと、楽しいバレンタインウィークエンドを過ごしませんか。ALTから手作りチョコレートのプレゼントがあるかもしれませんね。

日時 2月15日(日) 14:00～16:00

(2カ月に1回活動しています)

場所 富岡公民館1階 図書室

対象 高校生 参加費 無料

☎ 英語活動ひろば ACE 事務局

土井 (☎23-5875) へ ※19時以降

講座受講者募集

●家庭菜園講習 (無料)

対象 市内在住のおおむね50歳以上の方

日時 2月24日(火)、25日(水)の2日間

10:00～15:00

場所 向原町 畑 (受講者には日程表と会場図をお送りします)

内容 畑作り、ジャガイモの植付など

定員 10人程度 (申込順)

募集期間 2月2日(月)～17日(火)

●整理収納講習会 (無料)

対象 市内在住のおおむね60歳以上の方

日時 2月25日(水)、26日(木)の2日間

10:00～15:00

場所 市民会館3階

講師 整理収納アドバイザー

みなもと麻衣子さん

内容 間取り、キッチン、クローゼット編

定員 15人程度 (申込順)

募集期間 2月2日(月)～6日(金)

☎ 阿南市シルバー人材センター

(☎23-2630) へ

※受付時間 平日9:00～16:00

親子のふれあい ベビーマッサージ教室

ベビーマッサージを通して、ママから赤ちゃんへ「大好き」をたくさん伝えましょう。(要予約)

日時 2月10日(火) 10:00～11:00

場所 那賀川社会福祉会館2階

定員 親子5組 参加費 1,000円

持参物 赤ちゃんの飲み物

バスタオル1枚

☎ RTA 指定スクール Romaly 金光

(☎24-8710) へ

DVのない地域づくり パートナー関係を豊かにする コミュニケーション講座

～男性の視点が変わる思いやりのヒントを学ぶ～

夫婦間葛藤の問題やDV加害者のクローズドミーティングに携わってきた方にヒントを学びませんか。入場無料です。

日時 2月15日(日) 13:30～15:30

場所 ひまわり会館2階 梅

講師 臨床心理士 IFF・CIAP 相談室セラピスト 田中淳一さん

☎ わくわく男女共同参画2013・パープル

シード 福本 (☎090-1327-4199) へ

健康とくしま“ウォーキング・ラリー”事業 ～阿南の町あるきを楽しんで、 メタボ・ロコモ予防にチャレンジ～

日時 2月22日(日) 9:45～(受付9:15～)

集合場所 牛岐城趾公園

コース 阿南公園を往復します。

参加費 500円 ※ポール貸出200円

申込方法 電話またはファクシミリでお申し込みください。ファクシミリの場合は、住所、氏名、年齢、電話番号を記入して送信してください。

申込締切日 2月20日(金)

☎ とくしまノルディック・ウォーク協会
(☎088-669-6223・FAX088-642-5003) へ

ポリテクセンター徳島 職業訓練生募集

募集訓練科

▶電気設備技術科 (6カ月)

▶住宅リフォーム技術科 (6カ月)

訓練期間 4月1日(水)～9月29日(火)

対象 公共職業安定所に求職の申込みをしている方など(選考あり)

受講料 無料(テキスト代等は必要)

募集期間 2月2日(月)～3月2日(月)

☎ ポリテクセンター徳島

(☎088-654-5102) へ

市民の情報ひろばへの掲載について

掲載を希望される方は、原稿と画像データを秘書広報課に電子メールでお送りください。4月号の締め切りは2月27日金です。
メールアドレス hisho@city.anan.tokushima.jp



チャリティーパーティー 第14回「ダンスの集い」

日時 3月1日(日) 13:00~16:00
場所 ひまわり会館2階 ふれあいホール
会費 1,000円
主催 国際ソロプチミスト阿南
阿南市文化協会所属
マドンナダンスクラブ 吉田
(☎27-0154) へ

阿南高専 LED応用技術セミナー

日程・テーマ
1月30日(金) 「さまざまな分野への応用I」
2月 6日(金) 「集虫・集魚・忌避への応用」
13日(金) 「さまざまな分野への応用II」
20日(金) 「オブジェ・照明・ディスプレイへの応用」
27日(金) 「鮮度保持、殺菌への応用」
時間 18:30~20:20
場所 阿南工業高等専門学校 創造テクノロジーセンター4階 マルチメディア室
※参加費無料・申込み不要
※1回だけの参加も可能です。
阿南工業高等専門学校 総務課
企画情報係 (☎23-7215) へ

「相続登記はお済みですか」 月間相談会

日時 2月5日(木) 10:00~15:00
場所 文化会館 研修室2
内容 相続登記に関する相談
阿南徳島司法書士会
(☎088-622-1865) へ

遺言・相続・成年後見制度 無料相談会

日時 2月14日(日) 9:00~12:00
場所 ひまわり会館
内容 遺言の書き方、エンディングノートとはなにか、相続の手続き、成年後見制度などに関する相談
阿南コスモス徳島(徳島県行政書士会内)
(☎088-679-4440)
土・日曜日は地域会員 花野
(☎090-3787-0305) へ



第7回県南いきいきテニス大会 参加チーム募集

日時 3月1日(日) 9:00~17:00
※雨天の場合は15日(日)に延期
場所 南部健康運動公園テニスコート
試合 シニアチーム対抗戦
1チーム6人(男性4人・女性2人)とします。
参加費 1チーム6,000円
申込締切日 2月20日(金)
阿南市テニス協会 田井
(☎44-5290) へ

NHK学園生徒募集中

募集内容 平成27年度高等学校普通科(3年制)生徒、社会福祉士養成課程および生涯学習通信講座受講者
出願期限
▶高等学校普通科
4月30日(休) 必着
▶社会福祉士養成課程
2月25日(休) 必着
▶生涯学習通信講座: 通年申込受付
※まずは、無料案内書の請求を。
NHK学園 (☎042-572-3151)、
案内書請求フリーダイヤル
(☎0120-06-8881) へ

楽しい英会話教室受講生募集

やさしい初歩の英会話をみんなで楽しく学習しませんか。見学も受け付けています。
日程 毎月第2・4火曜日 14:00~16:00
場所 ひまわり会館
※年間諸経費が必要です。くわしくは、お問い合わせください。
楽しい英会話教室 松田
(☎090-8284-1743) へ

若者の就労相談会(予約制)

働いておらず、職業訓練も学校も行っていない若者の働くことに関する相談に応じます。(家族からの相談も可)
日時 2月5日(木)、26日(木)
13:00~17:00
場所 文化会館1階 工芸室
阿南とくしま地域若者サポートステーション
(☎088-602-0553) へ

映画 『超高速! 参勤交代』



実在する藩を舞台に、笑って、泣けて、熱くなる、感動の歴史エンターテインメント超大作です!

日時 2月15日(日)
①10:30~ ②14:00~

場所 市民会館

入場料

	前売り	当日
シニア	1,000円	1,100円
一般・大学生		1,300円
小・中・高生	-	500円

阿南映画会
(☎090-2788-5465) へ



『あなん丼BOOK』第4号を発行

阿南産の鰻をメインに仕上げた「鰻あなん丼」や阿南の食材を使った「創作あなん丼」を提供する30の提供店をはじめ、鰻あなん丼PRキャラクター「ハモン」のプロフィールなどを紹介しています。お店巡りを楽しめるようスタンプラリーも実施していますので、ぜひご賞味ください。
冊子設置場所 あなん丼認定店、市内の公共施設、阿南商工会議所など
※ホームページにも掲載しています。
<http://www.anancci.or.jp/anandon.pdf>
阿南商工会議所青年部事務局
(☎22-2301) へ

サテライト相談所開設

平成27年1月から「サテライト相談所」が開設されました。経営のあらゆるお悩みのご相談に対応します。

開設日時 毎月第1水曜日10:00~16:00
開設場所 南部総合県民局阿南庁舎3階 協議室

阿南徳島県よろず支援拠点
とくしま産業振興機構内
(☎088-654-0103) へ



献血にご協力ください(2月)

実施日	採血場所	所在地	採血時間
12日(木)	阿南警察署	富岡町	9:30~11:00
	阿南医師会中央病院	宝田町	12:40~14:10
	国土交通省四国地方整備局那賀川河川事務所	領家町	15:00~16:30
19日(木)	フジグラン阿南	領家町	10:00~12:30

※ 400ml 献血のみの実施です。
 〇 徳島県赤十字血液センター
 (☎088-631-3200) へ

集団の婦人がん検診

今年度最後の集団検診です。
実施日 2月24日(火)
受付 9:00~10:00、13:00~14:30
場所 ひまわり会館
内容 乳がん(要予約/保健センターへ) 骨粗しょう症検診

医療機関の婦人がん検診

次の検診が診療時間内において3月末まで受診することができます。

■子宮頸がん検診(2年に1回)
場所 阿南共栄病院(要予約)
 阿南医師会中央病院(要予約)
 木下産婦人科内科医院
 森本内科胃腸科
対象 20歳以上の女性の方

■乳がん検診(2年に1回)
場所 阿南共栄病院(要予約)
 阿南医師会中央病院(要予約)
対象 40歳以上の女性の方

★子宮頸がん・乳がん検診は市外指定医療機関でも受診できますが、問診票が必要です。くわしくは、お問い合わせください。
 〇 保健センター(☎22-1590) へ

かもだ岬温泉保養センター

【2月の休館日】
 2日(月)、9日(月)、16日(月)、23日(月)



〇 かもだ岬温泉保養センター
 (☎21-3030) へ

大人の方への風しん予防接種料金の助成制度は3月末までです

平成24年から平成25年にかけて風しんの大規模な流行がありました。予防のためには子どものみならず大人も予防接種等で備えることが大切です。
 助成制度の対象は、妊娠を希望または妊娠する可能性のある女性、昭和39年4月2日~平成2年4月1日生の男性で、どちらも風しん抗体が陰性であることが条件です。期限は平成27年3月31日までです。くわしくは、市ホームページをご覧ください。
 〇 保健センター(☎22-1590) へ

高齢者の肺炎球菌予防接種の接種期限が近づいています

平成26年10月から定期接種になった高齢者の肺炎球菌予防接種ですが、今年度対象の方(対象の方へは平成26年9月に予診票を送付済)は、平成27年3月31日までが助成制度を受けられる期限です。予診票と接種費用(4000円)を持参のうえ、必ず予約をしてから医療機関を受診してください。
 〇 保健センター(☎22-1590) へ

健康相談・栄養相談

日時 2月6日(金) 10:00~11:00
場所 ひまわり会館
内容 血圧測定、検尿、体組成の測定 個別健康相談、介護の相談、栄養相談コーナー
対象 阿南市在住の方
持参物 健康手帳、健診の結果など
 〇 保健センター(☎22-1590) へ



平成27年度「サポートママ」募集

子どもたちが好きな方で、乳幼児健診や相談の場で子育て中のお母さん方を、サポートして下さるボランティアを募集しています。

募集期間 2月2日(月)~27日(金)
 〇 保健センター(☎22-1590) へ



阿波踊り体操教室

日時 2月12日(木) 10:00~11:30
場所 ひまわり会館2階 ふれあいホール
講師 徳島大学 大学開放実践センター 教授 田中俊夫さん
対象 運動制限のない方(年齢制限なし)
持参物 飲み物、タオル、健康手帳(無い方は交付します)

あなたのまちで阿波踊り体操をしてみませんか?

阿波踊り体操指導員があなたのまちに伺います。くわしくは、お問い合わせください。

〇 保健センター(☎22-1590) へ

達者でおろな健康教室

対象 おおむね65歳以上の方
内容 血圧測定、検尿、阿波踊り体操 講話「体を動かし介護予防」
 講師：理学療法士
持参物 健康手帳(無い方は交付)

2月の日程		場 所
3日(火)	10:00~11:30	新 野 公 民 館
	13:30~15:00	宝 田 公 民 館
9日(月)	10:00~11:30	福井町総合センター
	13:30~15:00	長 生 公 民 館
10日(火)	10:00~11:30	中林ふれあい会館
	10:00~11:30	那賀川社会福祉会館
18日(水)	13:30~15:00	加茂谷総合センター
	10:00~11:30	大野老人憩いの家
23日(月)	13:30~15:00	橋町総合センター
	10:00~11:30	椿 公 民 館
24日(火)	13:30~15:00	椿泊老人憩いの家
	10:00~11:30	中野島公民館上中分館
25日(水)	10:00~11:30	桑野コミュニティセンター
	13:30~15:00	羽ノ浦公民館

〇 保健センター(☎22-1590) へ



2月 地域子育て支援センター

お子さんの健やかな成長を願い、無料で施設を開放して育児支援を行っています。



みんなのひろば ☎44-5059

羽ノ浦さくら保育所子育て支援センター
平日 9:00~14:00 (お弁当タイム11:45~)

- 3日(火) 豆まきをしよう
 - 6日(金) おひなさまの折り紙 ※要予約
折り紙研究会 釜内哲子さん
 - 10日(火) おはなしを聞こう
 - 17日(火) 手作り絵本を作ろう ※要予約
 - 24日(火) お誕生会
人形劇「おひなさまランチ」
- ◇うたって遊ぼう
13日(金)、20日(金)、27日(金)

にこにこひろば ☎42-0720

今津こどもセンター 平日 8:30~12:00
14:00~15:30

- 3日(火) 豆まき ※要予約
「聞いて役立つみんなの食育」
管理栄養士 野間智子さん
- 10日(火) 助産師による育児相談
- 17日(火) おはなしのポケット
- 24日(火) お誕生会

ふれあいひろば ☎28-1725

橋こどもセンター 平日 9:00~14:00

- 3日(火) 作って遊ぼう
- 10日(火) おはなしだいすき
- 17日(火) みんなで遊ぼう
- 19日(木) 子育て講座
- 24日(火) お誕生会

なかよしひろば ☎21-2002

平島こどもセンター 平日 9:00~14:00

- 3日(火) 豆まき
- 10日(火) おはなしのポケット
- 17日(火) 親子でリトミック
- 24日(火) お誕生会



つどいの広場・すくすく in 阿南

子育て相談や子どもと保護者間の交流の場です。ぜひお越しください。

時間 9:30~11:30

日程 12日(休) 桑野公民館
18日(火) 加茂谷公民館
25日(火) 福井公民館

※ひまわり会館すこやかルームは
6日(金)、10日(火)、13日(金)、17日(火)、
27日(金)

☎ こども課 (☎22-1593) へ



病児病後児保育だより

おはなしひろば

ぜひ親子で気軽にお越しください。

日時 2月21日(出) 14:00~15:00

場所 岩城クリニック3階 保育室

内容 絵本の読み聞かせ、出し物、
手作りおやつ提供もあります。

☎ 岩城クリニック病児病後児保育専用
坂東 (☎080-1998-7476) へ



たまごのおひなさまを作ろう

卵の殻を使ってかわいいおひなさまを作ります。顔出しパネルもあるので、おひなさまやおだりさまに変身できます。ぜひ、お越しください。

日時 2月5日(休) 10:00~15:00

※12:00~13:00は昼休憩

※お好きな時間にどうぞ。

(所要時間は30分程度)

場所 阿南社会福祉会館2階

※申込み不要、参加費無料

☎ 阿南ファミリーサポートセンター
(☎24-5550) へ



おひさまひろば 平日 9:00~16:00

(※要予約)

- 3日(火) おにのお面作り
- 5日(木) 英語で遊ぼう
- 6日(金) 高齢者とのふれあい会※
- 9日(月) 健康相談・発育計測
- 16日(月) 発育計測
- 17日(火) ミュージックケア乳児※
- 19日(木) お誕生会
- 20日(金) ミュージックケア幼児※
- 23日(月) おひなさま作り
- 25日(火) お店ごっこ
- 27日(金) おはなしコロリン

※行事によっては有料・申込み制となりますので、くわしくはお問い合わせください。

☎ 那賀川子育て家庭支援センター
(☎0885-38-1163) へ

子育て一言メモ

—ある親子のお話Ⅱ—

2人で仲良く遊んだ日の夜のことで。ゆうちゃんが帰った後、人形が無くなっていることにさっちゃん気がつきました。さっちゃんはお母さんと一生懸命探しましたが見つかりません。さっちゃんはどうとう泣き出してしまいました。

その頃、ゆうちゃんの家では、お母さんがゆうちゃんが隠していたリカちゃん人形を見つけて問い詰めていました。最初は嘘を言ってごまかしていたゆうちゃんですが、嘘をつき続けることはできません。最後には、さっちゃんの人形を盗ってきたことを白状しました。お母さんは大変なショックを受けました。そして厳しくしかった後、さっちゃんの家を連れて行きました。そして2人して心から謝りました。その後さっちゃんのお母さんは、さっちゃんにゆうちゃんがその人形をみてどんな気持ちになり、どうして盗んでまで手に入れようとしたのかということ話を聞かせました。お母さんはさっちゃんに相手の気持ちを押し量る優しい子になってほしいと思っていたのです。一方ゆうちゃんのお母さんは、ゆうちゃんを厳しくしかった後、しっかりと抱きすくめて、それほどほしいと思っていたのに買ってあげられなくてごめんねと言ったのです。

2人のお母さんのことを皆さんはどう思われますか。

学校教育課

防災 気象

豆知識 (9)

災害への事前準備

備えあれば憂いなし、日ごろからの準備が災害から命を守ります！

問い合わせは 防災対策課 (☎22-9191) へ

身近にできる防災対策

災害に備えて事前にやるべきことは何？

■家族防災会議

災害時の対応や連絡方法などが家の防災ルールを家族全員で話し合っておくことが重要です。具体的には、①自分たちの住んでいる地域の災害リスクを知ること②わが家の安全確認、危険箇所はないか③避難場所への経路を歩いてみる④食料等の備蓄⑤非常持出品の準備⑥家族の連絡方法、災害伝言ダイヤルの利用など、個々の家庭で十分に話し合っておくことが何よりも必要です。

■地震への備え

阪神・淡路大震災の犠牲者の8割以上は建物や家具の転倒による窒息死・圧死です。建物の耐震化とともに家具類の転倒、落下、移動の防止対策が必要で、そのままでは地震時に食器棚の食器が割れて散乱、テレビ、電子レンジ、冷蔵庫は宙を飛ばすように走り、凶器に変わります。

タンス等の家具のある部屋では寝ないようにしなすよう。無理な場合は転倒防止金具等でしっかりと固定し、部屋の配置も十分考へ、地震で倒れても出口がふさがれることがないよう十分な安全対策をしてください。

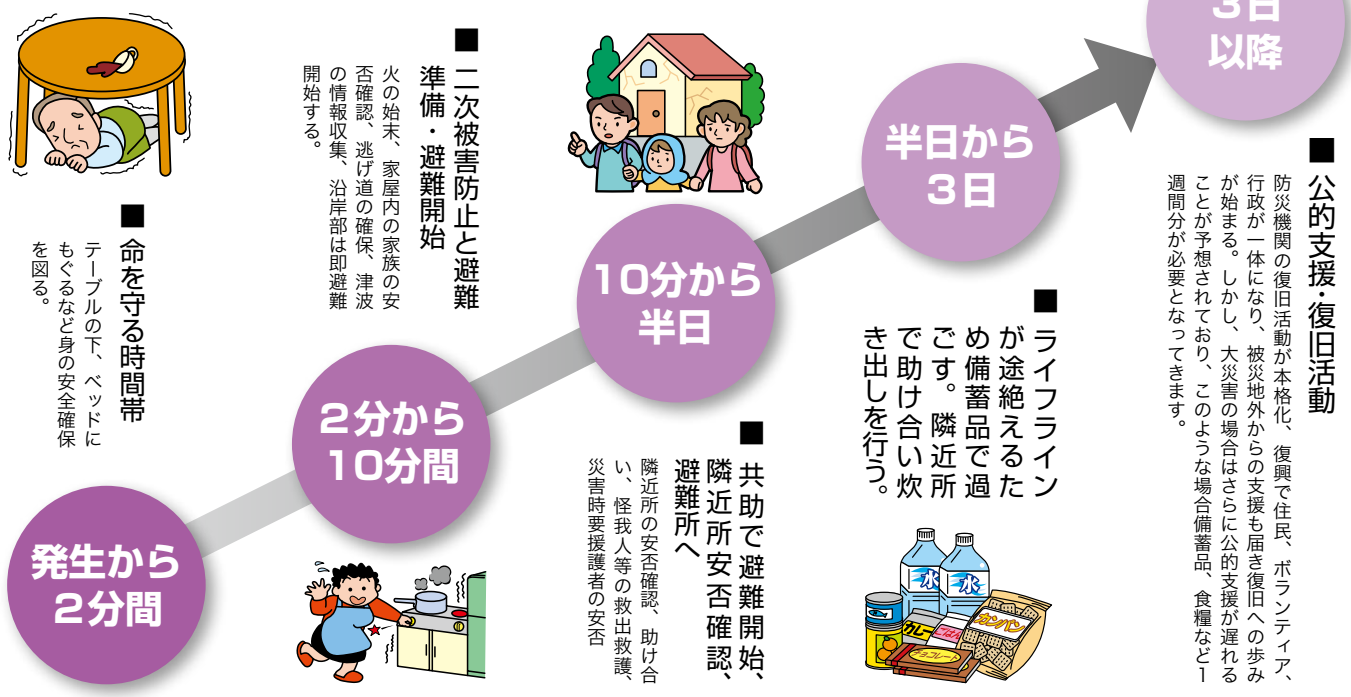
■津波

地震から身を守った後は、津波からの避難です。常日頃からハザードマップで避難場所、避難経路等の確認を十分にしておくことが必要です。

■風水害・台風・大雨

台風・風水害等は地震と違い、ある程度事前に予測ができます。気象台の情報を受けてどれだけ災害を意識して、どう対応するかが重要です。避難行動、被害軽減のための行動を起こすことです。大雨の情報が入ると、土のうまたは水のう(ビニール袋に水を入れ、それをダンボール箱に入れたもの)を前もって準備するなど個々の状況に応じた準備が必要です。危険を感じてからの避難でなく、早めの率先避難を心がけてください。

地震に対する時間割 (直後から3日目まで)



2月の相談

日 開催日 時 時間 所 場所
 予 予約受付 問 問い合わせ先

法律相談 (要予約) 5日(木)・19日(木)

時 13:30~16:30 所 市役所1階 市民相談室
 予 1カ月前から 問 市民生活課 ☎22-1116
 ※内容により、お受けできない場合があります。

行政相談 10日(火)・24日(火)

時 9:30~11:30 所 市役所1階 市民相談室
 問 市民生活課 ☎22-1116

司法書士による法律相談 27日(金)

時 14:00~16:00 所 ひまわり会館1階
 問 市民生活課 ☎22-1116

消費生活相談 平日開館

時 9:30~16:30 所 消費生活センター
 問 消費生活センター ☎24-3251

特設人権相談 10日(火)

所 富岡公民館、羽ノ浦公民館
 時 13:30~16:00
 問 人権・男女参画課 ☎22-3094

人権相談 20日(金)

時 13:30~16:00 所 ひまわり会館1階
 問 人権・男女参画課 ☎22-3094

女性の生き方なんでも相談 (要予約)

日 3・10・17・24日 時 13:00~17:00
 日 13・27日 時 13:00~16:00
 所 市民会館2階 相談室 予 随時
 問 男女共同参画室分室 ☎22-0361

年金相談 (要予約) 今月の相談日はありません

時 9:00~15:30 所 市商工業振興センター
 予 1カ月前から電話による完全予約制
 問 徳島南年金事務所 ☎088-652-1511
 ※3月の相談日は5日(木)です。

子育て家庭教育電話相談 (来所相談も可)

日 月曜日~金曜日 (祝日除く) 時 9:00~12:00
 問 家庭教育支援チーム「育みクラブ」 ☎42-3885

心配ごと相談 2日(月)、9日(月)、16日(月)、23日(月)

時 10:00~15:00 所 市民会館内社会福祉協議会
 問 社会福祉協議会 ☎23-7288

2月の休日・夜間診療

軽症でも急いで治療の必要がある場合、次の医療機関で受診できます。

●休日昼間 9:00~17:00

日	医療機関名	所在地	問い合わせ先
1日	阿南医師会中央病院内	宝田町	☎22-1313
8日	富永医院	羽ノ浦町	☎44-2123
11日	益崎胃腸科内科医院	那賀川町	☎42-0022
15日	岸医院	富岡町	☎23-0272
22日	松崎内科医院	中大野町	☎23-5778

※市内の休日医療機関は、変更される場合がありますので、阿南市医師会(☎22-1313)までお問い合わせください。

●夜間(毎日)の当番 17:00~22:00

市内の医療機関または阿南医師会中央病院内
 ※阿南市医師会(☎22-1313)までお問い合わせください。

●小児救急医療体制

24時間365日徳島赤十字病院が小児救急患者を受け入れています。(事前の電話連絡は不要です。)

2月の市税

市税の納め忘れはありませんか?今一度、確認をお願いします。

日曜相談窓口 22日(日) 8:30~17:00 (市役所1階納税課)

市税の納付および分納等の納税(納付)相談を受け付けています。

問い合わせは 納税課(☎22-1792)へ

2月の平日延長窓口

4日(水)、18日(水) 17:15~18:15 市役所本庁1階
 ●住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍謄抄本、身分証明書の交付
 (※時間延長時は、住民異動・印鑑登録・住基カードの発行等は行っていません。)
 市民生活課(☎22-1116)へ

●納税相談 納税課(☎22-1792)へ

スポーツ施設 2月の休館日

サンアリーナ(温水プール)	2・9・16・23日
那賀川スポーツセンター	4・12・18・25日
羽ノ浦総合国民体育館	2・9・16・23日
羽ノ浦健康スポーツランド	2・9・16・23日
県南部健康運動公園	3・10・17・24日

人口と世帯数

人口 76,203人 (-33)
 (男) 36,733人 (-25)
 (女) 39,470人 (-8)
 世帯数 30,196世帯 (+11)

※平成26年12月末日現在
 カッコ内は前月対比

公共下水道受益者負担金

納期限

分割納付の第3期
3月2日(月)

問い合わせは
 下水道課(☎22-1796)へ

編集室の窓

表紙の写真は、昨年11月24日に新野町の平等寺で行われた、中村園太夫座の木偶人形によるお接待の様子です。地元の伝統文化を知ってもらおうと初めて企画されました。さて、今回の特集は、阿南市民として初めて「阿波の名工」の表彰を受けられた竹人形師・鶴羽さんの半生を紹介させていただきました。「私だけにいただいた賞ではありません」と控えめな鶴羽さん。人形は飾っても、自分は飾らない。その謙虚な人柄もまた、名工の名工たるゆえんだと思います。(山田)
 毎日、通勤に使っている汽車の窓からはさまざまな風景が見えますが、なかでも桑野川沿いに建っている新庁舎の高層部はとても良く見えます。引越しの日もだんだんと近づいてきました。新庁舎が、阿南市の新しいランドマークとして、市民の皆さまに親しまれますように願っています。(相田)

ふるさと「阿南市」のすばらしい魅力を再発見!



地域で受け継がれる赤いちゃんちゃんこ (新野町)



④中学校の卒業アルバムから顔写真を取り込んだ名札。⑤次の代へ引き継ぐようす。

賀寿で最初に迎えるのが還暦祝い。「赤いずきん」に「赤いちゃんちゃんこ」を着せ、子や孫が集まって宴を催す、日本特有の風習である。還暦祝いは親族で行うのが一般的だが、新野町では代々、2月に中学校の還暦同窓会を行い、赤いちゃんちゃんこを着て、互いの「再出発」を祝い合うのが慣例化している。全国的にも珍しい、この取組を訪ねてみた。

昨年2月11日、轟神社で昭和29年、30年生まれの同窓生51人が参加して還暦奉告祭が行われた。名札に記された「あれから44年」の文字に、万感の思いを巡らす。もう60歳か、まだ60歳か。普段は意識しない年齢も、久しぶりに会う旧友たちに自分の年齢を重ねてみる。

お目当ての赤いちゃんちゃんこは、祝賀会の席で披露された。フェルト生地で単衣の清楚な作り。白布を敷いた机の上に座布団と一緒に置かれていた。宴もたけなわ、幹事の一声で記念撮影が始まる。「これがうわさのちゃんちゃんこけえ。どうぞ、似合うか」

「よう、似合うわ」(笑)



赤ら顔で照れくさそうにポーズをとる旧友たち。「老いを意識するのはまだ早い」と、とびきりの笑顔を振りまく。

ところで、この取組はいつから始まったのか。人伝いに調べると、1人の幹事に行き着く。昭和18年、19年生まれの同窓生である藤本芳徳さん(71歳)だ。

「人生80年の時代ですが、60歳で元氣ならひとまずお祝いしようと思いついたのがきっかけです。知人に仕立ててもらったのですが、一度きりではもったいないので後輩に引き継いでもらうことに。あれから13年、今も大切に使っていたらいてることをうれしく思います。2対の赤い羽織が、地域の絆を縦へとつむいでくれています」と、感慨深げに話す。

7月15日、役目を終えたちゃんちゃんこは、また次の代へと引き継がれた。この先、何人が袖を通すだろう。「赤」は力をくれる。人生の節目を祝う「ちゃんちゃんこリレー」で、もう一度赤ちゃんちゃんこのような力を得て、人生の後半戦を謳歌してほしい。